

平成28年8月1日

## 研修報告書

松戸市議会議員  
大塚 健児

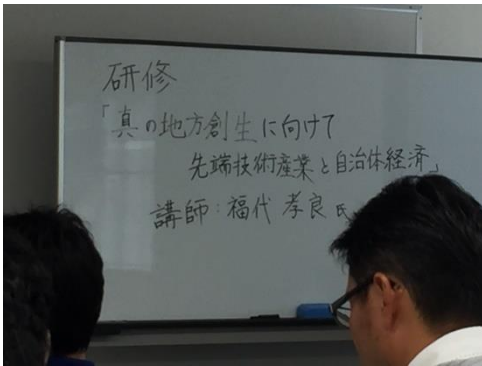
研修:真の地方創生に向けて 先端技術産業と自治体経済

講師:福代孝良(東京大学)

日時:平成28年8月1日(月) 15時~16時半

場所:大宮ソニックシティ905号室

### 【研修報告】

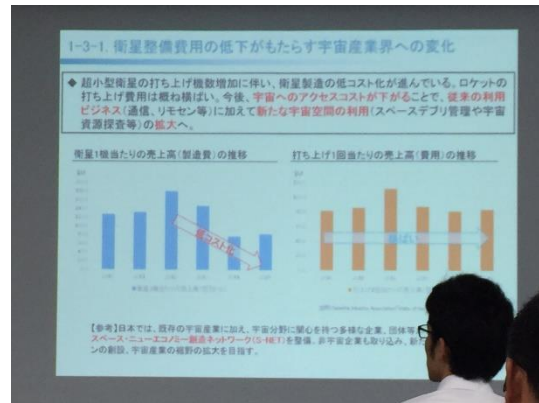
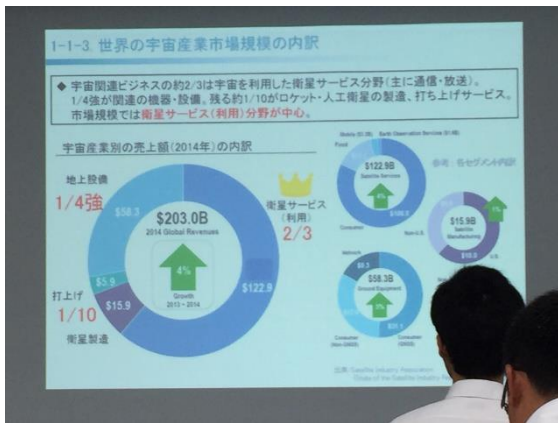


総合的な国家戦略として宇宙政策を現在国は推進しています。

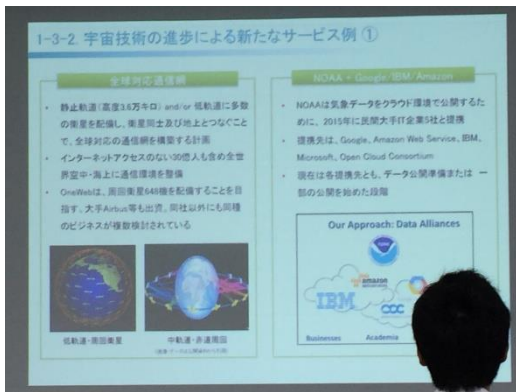


まずは宇宙産業の全体像から説明。

宇宙の複雑な様子、宇宙に散乱しているゴミの問題、その原因、GPSの現状と課題など様々な角度からわかりやすく説明がありました。



年々宇宙産業への単価・機体の重さは減少傾向にあります。  
宇宙機を破壊しようとしている国もあるとか…。



ではこの宇宙産業をどう地方創生に活かすことができるのか。  
現在ポケモンGOが流行っていたり、LINEが流行っていたり…。  
その時代で流行ったものとうまく協力しながら宇宙産業を拡大していくべきとのことです。  
今後宇宙産業が間違いなく拡大していき、民間でも宇宙に行くことができるようになるかもしれません。また、人気テレビ『下町ロケット』のように、宇宙機の開発産業が激しく競争するのも間違いなんでしょう。  
私たち地方は、自身の地域がどのような特色があり、宇宙産業に対してどこに財政投入することが最大の投資効果があるのかを見極めないと、宇宙産業の投資ばかり拡大してしまう危険があります。  
限られた財源の中で、どう宇宙産業と向き合っていくか、慎重に議論をしていきたいと思えます。

以上